

## 主の祈り

天にいます私たちの父よ。  
御名が聖なるものとされますように。御国が来ますように。  
みこころが天で行われるように、地でも行われますように。  
私たちの日ごとの糧をきょうもお与えください。  
私たちの負い目をお赦しください。  
私たちも、私たちに負い目のある人たちを赦します。  
私たちを試みにあわせないで、悪からお救いください。  
国とちからと栄えは、とこしえにあなたのものだからです。 アーメン

## 使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりてやどり、処女（おとめ）マリヤより生まれ、  
ポンテオピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、  
陰府（よみ）にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、  
全能の父なる神の右に座したまえり、  
かしこより来たりて、生ける者と死ねる者とを審きたまわん。  
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、  
身体のよみがえり、永遠（とこしえ）の生命を信ず。アーメン

### 定期集会の案内

★教会学校（子どもの分球） 日曜日午前9時30分～10時  
★主日礼拝 日曜日午前10時30分～12時  
★主日夕礼拝 日曜日午後19時30分～20時30分  
★入門クラス 隨時  
★聖書研究祈祷会 水曜日午前10時～12時  
午後 7時30分～9時（ご希望によって）  
★その他の相談（要予約）

### キリスト教テレビ番組のご案内

テレビ「ライフライン」FTV福島テレビ 日曜日 朝5時50分  
教会のホームページ <https://fukushima-baptist.jp-church.com/>  
教会のメールアドレス fukushima70bc@gmail.com

# 週報

Vol. 71 No. 46

2026年2月15日

保守バプテスト同盟

## 福島バプテスト教会

牧師 高橋治男

〒960-8132 福島市東浜町4番3号

電話 024(534)3612 FAX 024(563)1777



### 主日礼拝式次第

開式 10時30分  
司式 高橋治男牧師

前奏	（黙禱）BWV 622	司式者
招詞	詩篇 96:1-2	
交誦	詩篇 21篇	
†讃美	4（三位一体の神）	司式者
教会祈禱	（週報に記載）	
主の祈り	（週報に記載）	
†讃美	148（イエス・キリスト）	
使徒信条	（週報に記載）	
聖書朗誦	コリント人への手紙第一15章35～41節	司式者
宣教	「目を覚まして正しい生活を」	牧師
†讃美	338（よみがえり）	

感謝祈禱	佐原富美子姉
献金	266
†頌栄	269
†祝禱	牧師
†後奏	（黙禱）277
歓迎・報告・証し	

礼拝番		本日	22日	29日	1日	会堂清掃 祈祷会参加 者によって P A 担当 富雄兄
		司式	牧師	奥田兄	牧師	
	奏樂					
	感謝	佐原姉	恵美子姉	加藤姉	飯塚姉	
	P C	富雄兄	富雄兄	富雄兄	富雄兄	

## 2025年度のみことば

平和をつくる者は幸いです。

その人たちは神の子どもと呼ばれるからです。

マタイの福音書5章9節

## 今週の聖句

まことに、まことに、あなたがたに言います。一粒の麦は、地に落ちて死ななければ一粒のままで。しかし、死ぬなら、豊かな実を結びます。ヨハネの福音書12章24節

## 報 告

- 2月第三主日の礼拝をご一緒にお献げてきて感謝します。
- 来主日の予定  
礼拝後、愛餐会があります。お交わりの機会です、どなたもご参加ください。  
執事役員会を予定しておりますので、執事の方々よろしくお願ひします。
- 山崎真実姉は蔵王教会から改革派東仙台教会に転籍し、12月末に結婚をされたとご報告をいただきました。
- 飯塚修平兄がインフルエンザに感染してお休みです。なお、渡邊姉は快復が遅れているようでお休みです。
- 来信のお知らせ  
「こともあそびば」のチラシ  
成蹊高校や学法福島等の高校生ヴォランティア、保護者をはじめ利用する子どもも増えてきたとのことです。

## 祈 り

- 主を求める方（求道者）が起こされるように。
- 教会学校の再開のために。
- 奏楽者が与えられるように。
- 新年度にむけて主の導きが示されるように。

## ◇今週の祈りの課題◇

日	靈的成長／高橋富雄兄	木	信教の自由／山崎高寛兄
月	伝道・超教派／加藤かの子姉	金	病弱者、求道者／山崎美幸姉
火	青少年伝道／石幡祥江姉	土	牧師・執事／奥田恵太兄日和姉
水	海外宣教・同盟（福島第一教会、佐藤牧師・栗田姉・佐藤姉）／出雲宣雄兄		

## 礼拝の心得

- ・礼拝前はなるべく挨拶程度にとどめましょう。
- ・礼拝式開始5分前には着席しましょう。
- ・黙祷をしつつ礼拝に備えましょう。
- ・礼拝司式者が立ち、奏楽の音量が大きくなりましたら開始です。
- ・礼拝後は、お互い声を掛け合い主にあるお交わりをもちましょう。